



インストラクション

J06266

2022-06-21



SPECTRA GLO LED R/G/B コントローラー

概略

キット番号

68000218

適合モデル

モデルの適合性については、純正P&Aカタログまたはwww.harley-davidson.com内のパーツ&アクセサリページ(英語版のみ)をご覧ください。

注記

この取り扱い説明書は、今後の取り付けや、その他R/G/Bライトキットを使用する際に参照できるように保管して置いてください。

キット内容:

▲ 警告



ボタン電池またはコインセル電池を含みます。飲み込むと危険、死亡や重篤な傷害につながるおそれがあります。(13807a)

取り付け要件

電源接続キット(部品番号69201526または69201636)がまだ取り付けられていない場合、別途購入する必要があります。

メインハーネスに別のアクセサリが取り付けられている場合は、オプションのSwitched Circuit Adapter Harness (スイッチ回路アダプターハーネス)(部品番号69201706)をこのキットと組み合わせて使用する必要があります。

▲ 警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00308b)

注記

このコントローラーキットで、幅広いSpectra Glo LEDライトキットを動作させることができます。

Spectra Glo LEDライトキットは、すべてディスプレイ専用です。地域の規制によっては、公道走行中のカラーライトまたは間接照明の使用が禁止されている場合があります。取り付けの前に、現地の規制を確認してください。

電気系統の過負荷

注記

電気アクセサリを装着し過ぎると、車両の充電システムに過剰な負荷がかかる可能性があります。複数の電気系統アクセサリが同時に作動し、それらの消費電流量が車両の充電システムで供給できる電流量の総量を超えた場合、バッテリーが放電し、車両の電気系統に損傷を与えるおそれがあります。(00211d)

▲ 警告

電気系統アクセサリを取り付ける場合、影響を受ける回路を保護するヒューズまたは回路ブレーカーの最大アンペア数を超えないよう注意してください。最大アンペア数を超えると、電気的な不具合が生じ、死亡したり重傷を負う場合があります。(00310a)

詳細については、本ドキュメントの「SPECTRA GLOの負荷の計算情報」セクションを参照してください。

キット内容

「図2を参照してください。」および「表1」。

FCC規制

FCC ID: M3N68000217

この機器は、FCC規則パート15およびカナダ産業省(IC)のライセンス免除RSS規制に適合しています。動作は次の2つの条件を満たす必要があります。(1) この機器は有害な干渉を発生してはならない。また(2) この機器は、意図しない動作を引き起こす可能性がある干渉を含めて、受信するあらゆる干渉に順応しなければならない。

注記

本土で明示的に承認されていない変更、修正をこの装置に加えた場合、FCCによる承認は無効となり、この装置を使用できなくなります。

この装置は、試験の結果、FCC規則、パート15のクラスBデジタル装置の規制に適合していることが確認されています。この規制は、個人の居宅での取り付けにおいて、有害な障害に対する適正な保護を提供するよう考えられています。この装置は、ラジオ周波数のエネルギーを発生、使用、放射するものであり、製造元発行のマニュアルに従わずに設置および使用した場合、無線通信に有害な干渉を発生することがあります。ただし、特定の設置状況であればその種の干渉が発生しないという保証があるわけではありません。本装置がラジオやテレビに受信障害を発生させており、本装置のスイッチの切り換えによりそれが確認された場合、使用者が次の方法のいずれかまたは複数の組み合わせにより是正を試みることが推奨されます。

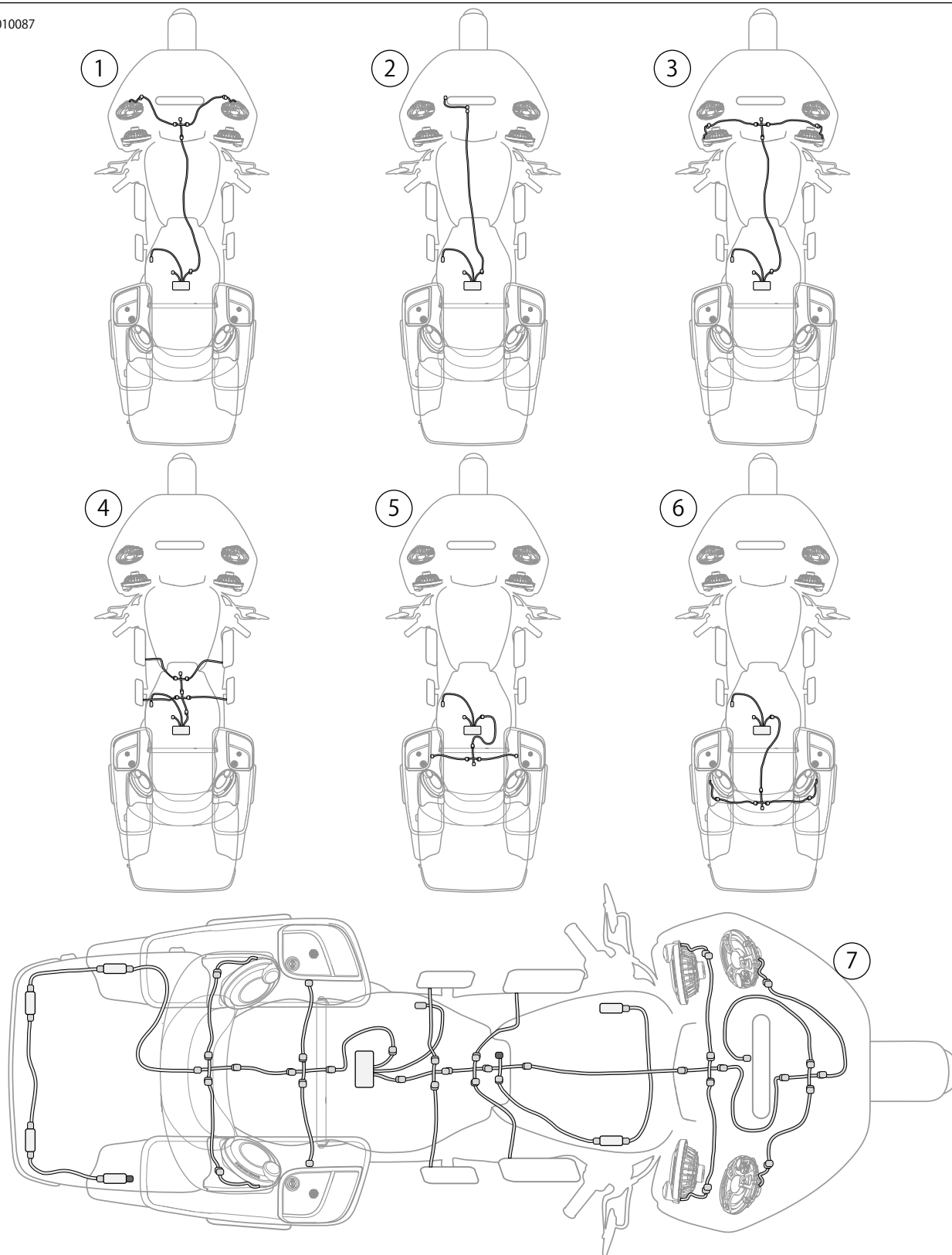
- ・受信アンテナの方向や位置の変更。
- ・本装置と受信機の距離を離します。

・ 本装置の電源を、受信機が接続されているコンセントとは別回路のコンセントに差し込みます。

・ ハーレーダビッドソン正規販売店または経験を積んだラジオまたはテレビ技術者に連絡します。

RGBライトのハーネスの位置(一般的なライトの組み合わせ)

1010087



- | | |
|-------------------------------|------------------------------------|
| 1. アップスピーカーR/G/Bライトおよびコントローラー | 5. サドルバッグスピーカーR/G/Bライトおよびコントローラー |
| 2. ベントR/G/Bライトおよびコントローラー | 6. Tour-PakスピーカーR/G/Bライトおよびコントローラー |
| 3. ロアスピーカーR/G/Bライトおよびコントローラー | 7. コントローラー付きR/G/Bライトすべて |
| 4. フットボードR/G/Bライトおよびコントローラー | |

図1。

取り付け

- 1. サービスマニュアルを参照してください。シートを取り外します。
- 2. サービスマニュアルを参照してください。左サイドカバーを取り外します。

3. 注記
2017年のTouringモデルから、黒色3極P&Aアクセサリコネクタが右サイドカバーの下に配置してあります。詳細については、サービスマニュアルを参照してください。

アクセサリコネクタ装備モデル: アクセサリ接続キット(部品番号69201526)がまだ取り付けられていない場合、取り付けてください。ステップ5に進みます。

- 4. アクセサリコネクタ非装備モデル:アクセサリ接続キット(部品番号69201636)を取り付けてください。
- 5. 図2を参照してください。シート下または左サイドカバーの後ろにコントローラ(5)を取り付けるのに適した位置を選んでください。キットにある両面テープ(3)、またはケーブルストラップ(1)を使用します。

- 6. 注記
コントローラを取り付ける箇所を石鹸できれいにします。完全に乾燥させます。ライトが目立たせる部分の破片、ごみ、汚れを取り除きます。

コントローラを車両表面にしっかり接着するには、周囲温度が少なくとも10 ° C (50.0 ° F)であることが必要です。

未使用のライトの配線束の先端にエンドキャップ(2)を取り付けます。
- 7. コントローラハーネスをアクセサリ電源ハーネスに接続します。
- 8. コントローラのリード線を束ねます。ケーブルストラップ(1)を使用して、コントローラのリード線、およびライト間にあるすべての配線を固定します。
- 9. サービスマニュアルを参照してください。左サイドカバーを取り付けます。
- 10. サービスマニュアルを参照してください。シートを取り付けたら、シートを上引っ張って、固定されているか確認します。

交換用パーツ

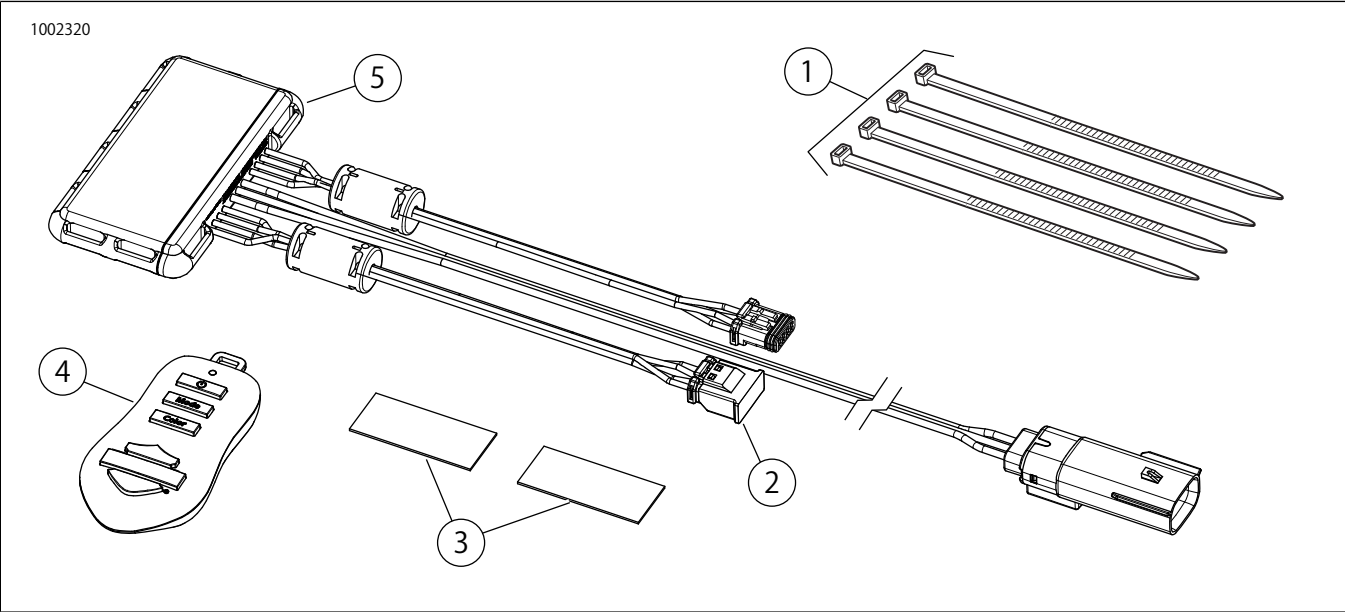


図2。交換用パーツ、SpectraGloコントローラキット

交換用パーツ

表1。交換用パーツ表

キット	アイテム	詳細(数量)	部品番号
68000218	1	ケーブルストラップ(4)	10006
	2	エンドキャップ	69201616
	3	テープ、両面(2)	別売りなし
	4	フォブ、LEDR/G/Bコントローラ	68000217
	5	コントローラ、LEDR/G/B	68000219

SPECTRAGLOの負荷の計算について

SpectraGloシステムの消費電流は最大3000mAです。希望の構成にしたときの全体の消費電流については、以下の表を使っ

て確認してください。総電流消費量は、キット数(各ライン)と記載の電流消費量を乗じます。全体の消費電流をすべて加算してください。値は3000mA以下でなければなりません。システム全体の負荷を計算する方法については、以下の例で説明します。

表2。SpectraGloキットの計算例

キット名	キット部品番号	キット数	電流mA	合計
ライダーフットボード	50500492	1	500	500
パッセンジャー用フットボード	50500495	1	350	350
フェアリングベント	68000194		275	
スピーカーライト(ステージI)	68000232		125	
スピーカーライト(ステージII周囲)	68000231	1	125	125
スピーカーライト(ステージIIサドルバッグ)	68000233		125	
ベースライトポッド(6)	68000213	2	450	900
エクспанションライトポッド(4)	68000214	1	300	300
*システム総計で3000mA以下である必要があります。			システム総計=	2175

表3。SpectraGloRGBアクセサリ計算

キット名	キット部品番号	キット数	電流mA	合計
ライダーフットボード	50500492		500	
パッセンジャー用フットボード	50500495		350	
フェアリングベント	68000194		275	
スピーカーライト(ステージI)	68000232		125	
スピーカーライト(ステージII周囲)	68000231		125	
スピーカーライト(ステージIIサドルバッグ)	68000233		125	
ベースライトポッド(6)	68000213		450	
エクспанションライトポッド(4)	68000214		300	
*システム総計で3000mA以下である必要があります。			システム総計=	

表4。SpectraGloRGBのアクセサリ

アクセサリ	部品番号
フォブ	68000217
JAEキャップ	69201597
Yハーネス(3極)	69201594
3インチジャンパーハーネス	69201525
8インチジャンパーハーネス	69201529
24インチジャンパーハーネス	69201530
24インチグロメット付きジャンパー	69201595
48インチジャンパーハーネス	69201625

SPECTRAGLOの動作

フォブ

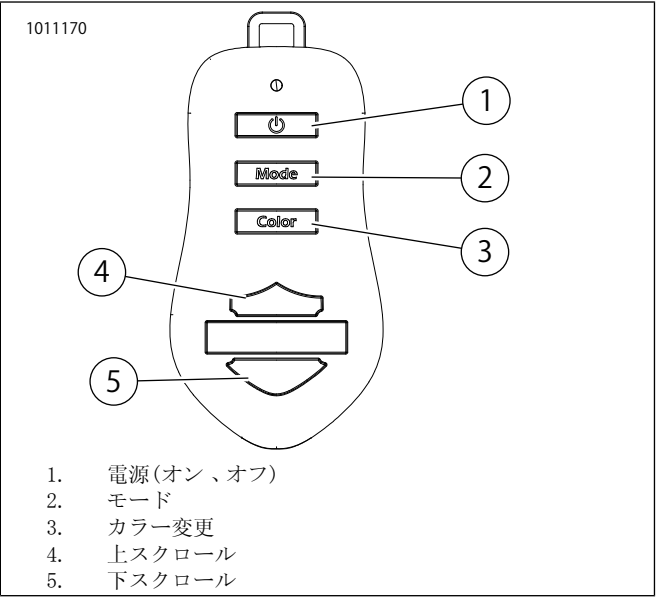


図3。フォブ

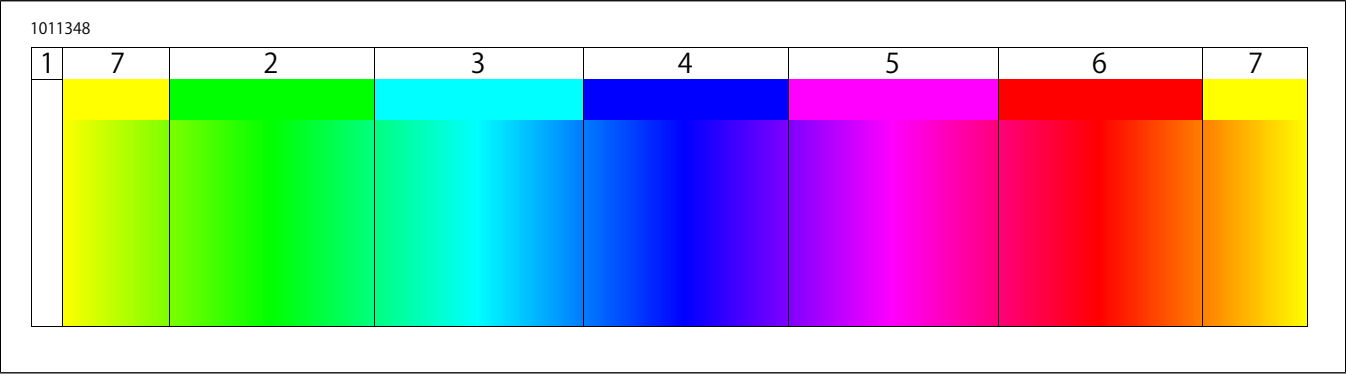


図4。色彩

操作

システムのオン/オフ

注記

車両をオフにして再びオンにした場合、ライトは最後の設定を保持します。

1. イグニッションスイッチをイグニッションまたはアクセサリ位置に回し、コントローラーを低電力のスリープ状態から起動させます。
2. 図3を参照してください。フォブの[電源] (1) ボタンを押します。

モードの変更

1. 図3を参照してください。[モード] (2) ボタンを押して3つのモードを切り替えます。
2. 点滅およびフェード速度の調整:

- a. モードを点滅またはフェードに設定します。

デフォルト設定

- ・ コントローラーとフォブはペアで届きます。フォブをペアリングする必要がある場合、「フォブのペアリング」を参照してください。
- ・ 図4を参照してください。プリセットで7色のカラーゾーンをご利用いただけます。各カラーには複数の色合いがあります:
 - ・ 白
 - ・ 緑
 - ・ アクア
 - ・ 青
 - ・ ピンク
 - ・ 赤
 - ・ 黄
- ・ 3色モードをご利用いただけます:
 - ・ 点灯
 - ・ 点滅
 - ・ フェード

- b. [上スクロール] (4) ボタンを押して徐々に速度を速めます。長押しすると速度を一気に速めることができます。
- c. [下スクロール] (5) ボタンを押して徐々に速度を緩めます。長押しすると速度を一気に緩めることができます。

カラー変更

1. 図3を参照してください。[色の変更] (3) ボタンを押すと、カラーゾーンをスクロールして変更を加えることができます。

2. 注記
白色のゾーンでは、色合いの調整は行えません。

色合いの調整:

- a. モードを点灯モードに設定します。

- b. [上スクロール] (4) または [下スクロール] (5) ボタンを繰り返し押して、ゆっくりと色合いを変えていきます。長押しすると色合いを一気に変更できます。

フォブのペアリング

1. 注記

図5を参照してください。カバーを取り外す際、キーリングボール(3)がよく落下することがあります。なくさないように気をつけてください。

図5を参照してください。フォブのバックカバーを固定しているねじ4本を取り外します。カバーを取り外します。

2. イグニッションスイッチをIGN (イグニッション) または ACC (アクセサリ) の位置に回します。
3. コントローラーの電源コネクタを10秒間外します。
4. コントローラーの電源コネクタを接続します。ペアリングモードは15秒間だけアクティブになります。
5. 車両のSpectraGloライトが7色のカラーゾーンすべてを一回りするまで、ボタン(2)を長押しします。
6. フォブカバーを取り付けます。

デフォルト設定のリセット

1. フォブのペアリング手順1から4を繰り返し行います。
2. 図5を参照してください。車両のSpectra Gloライトが7色のカラーゾーンすべてを一回りするまで、ボタン(2)を長押しします。SpectraGloライトが7色のカラーゾーンすべてを二回りするまで、さらに5秒間長押しします。
3. フォブカバーを取り付けます。

キーフォブ電池の交換

1. 注記

カバーを取り外す際、キーリングボール(3)がよく落下することがあります。なくさないように気をつけてください。

図5を参照してください。フォブのバックカバーを留めているねじ4本を取り外します。カバーを取り外します。

2. リターナーからバッテリー(1)を押し出します。
3. 新品の電池(CR2032または同等品)を、プラス側(+)を上に向けて入れます。
4. フォブカバーを取り付けます。

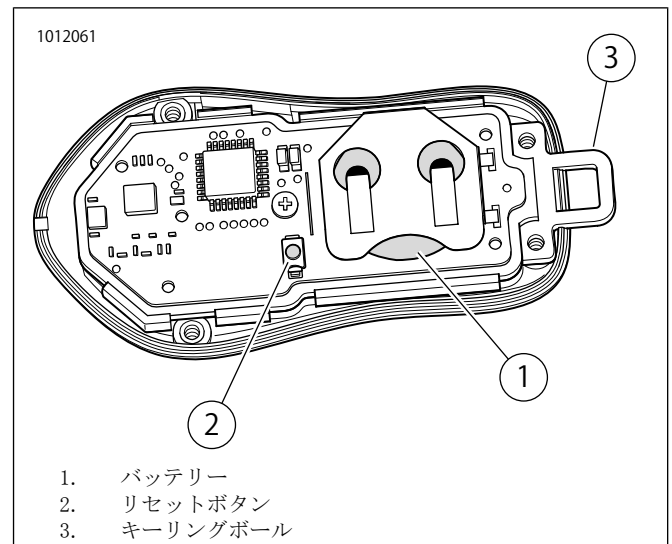


図5。フォブのリセットおよびバッテリー

その他機能

1. アクティブスリープ

- a. システムはフォブからのコマンドを受信しながらも、バッテリー消費量を抑えます(システムオフ時)。
- b. 発生条件: システムがオフ時に、最後にボタンを押してから60分後までに発生します。

2. ディープスリープ

- a. 車両がオフでシステムが使用されていない時、過度なバッテリー消費量を抑えるためにシステムはシャットダウンします。
- b. 発生条件: システムがアクティブスリープモードになってから30分以上経過した時に発生します。イグニッションがオフの位置にある場合、またはシステム電圧が11.5ボルト未満であるいずれかの場合です。

3. エンジン作動ロックアウト

- a. 安全上の理由から、フォブ上のすべてのボタンが無効化されます。モードは自動的に点灯に切り替わり、ライトは現行の色を維持します。
- b. 発生条件: 車両のスイッチがイグニッション(Ignition)位置にあり、エンジンが作動した状態、またはバッテリー電圧が約13ボルトを超える場合に発生します。

4. 過電流または過電圧シャットダウン

- a. システムは過電圧、短絡、過負荷を防ぐために停止します。
- b. 発生条件: システム電圧が16ボルトを超え、ワイヤーハーネスがバッテリーやアースに短絡接地されており、複数のアクセサリが最大システム電流閾値(3000 mA)を超過している場合(「負荷計算表」を参照してください)に発生します。

表5。

症状	対応方法
・ ライトがつかない ・ フォブボタンが機能しない	1. 電源接続キット(部品番号69201526または69201636)が適切に取り付けられていることを確認します。 2. イグニッション位置またはACC位置に切り替えた際に、コントローラーコネクタ(バッテリーおよびIGN)ピンの車両電圧が11.5から13ボルトの範囲にあることを確認します。 a. スイッチをIGNまたはACC位置に切り替えた際、電圧が13ボルトを超える場合、システムはエンジン作動ロックアウトモードに切り替わります。「その他機能」を参照してください。 b. 車両電圧が11.8ボルト未満の場合、システムは低バッテリー停止モードに切り替わります。「その他機能」を参照してください。 3. フォブのバッテリー残量が十分にあることを確認します。「バッテリーの交換」を参照してください。 4. フォブのペアリング手順を実施します。「フォブのペアリング」を参照してください。
・ プラグイン充電器およびフォブのボタンは機能しなくなります ・ プラグイン充電器およびライトを点灯カラーモードから変更できません ・ ライトが点滅またはフェードモードに設定されている場合、プラグイン充電器やシステムは点灯モードに設定されます	注記 車両のスイッチをIGNまたはACC位置にし、充電器を接続すると、システムはエンジン作動ロックアウトモードに切り替わります。「その他機能」を参照してください。 1. イグニッション位置またはACC位置に切り替えた際に、コントローラーバッテリーおよびIGNピンのシステム電圧が11.5から13ボルトの範囲にあることを確認します。 a. システム電圧が13ボルトを超える場合、ライトはエンジン作動ロックアウトモードに切り替わります。「その他機能」を参照してください。 b. 車両スイッチをオフ位置にし、機能をテストします。
・ カラーゾーンがマニュアルに記載のものと異なります-色は非常に近いです	1. まずコントローラーから、セグメントを個別に、またはアクセサリをグループごとに取り外して、コンポーネントやRGB配線に短絡がないか確認します。
・ 走行中にライトをオン/オフしたい ・ 走行中にライトを点滅させたい ・ ライトを点滅やフェードモードにしても、車両を走行すると点灯モードになってしまいます	1. 走行中、ライトはエンジン作動ロックアウトモードに切り替わります。「その他機能」を参照してください。安全上の理由から、エンジンを起動する前にライトつけて色を選択する必要があります。
・ 車両のスイッチをIGNまたはACC位置にします-ライトはつきますが、オフにできません	1. イグニッション位置またはACC位置に切り替えた際に、コントローラーバッテリーおよびIGNピンのシステム電圧が11.5から16ボルトの範囲にあることを確認します。 2. システム電圧が16ボルトを超える場合、ライトは過電流または過電圧シャットダウンモードに切り替わります。「その他機能」を参照してください。 3. 車両はいずれかのスリープモードになっている可能性があります。「その他機能」を参照してください。 a. 車両のアイドリング時間が90分未満の場合、アクティブスリープモードになっています。「その他機能」を参照してください。フォブの[電源]ボタンを押して、ライトを再びオンにします。 b. 車両のアイドリング時間が90分以上の場合、ディープスリープモードになっています。「その他機能」を参照してください。車両スイッチをIGNまたはACC位置にしてシステムを一時的に起動させ、フォブの[電源]ボタンを押してライトを再びオンにします。